

10 月 24 日より青年研修「観光振興」を福島県内で開始 双葉町の東日本大震災・原子力災害伝承館や スマートシティ会津若松をベトナム若手行政官 13 名が訪問

独立行政法人国際協力機構 東北センター（所長：内川知美、所在地：宮城県仙台市、以下「JICA 東北」）は、ベトナムから若手行政官 13 名を招聘し、10 月 21 日から 11 月 4 日まで東京都および福島県において青年研修「観光振興」を実施します。

ベトナムは近年、急速な経済発展を遂げる一方、8 件の世界遺産を有する観光地としても注目されています。国策として観光開発を推進し成果をあげていますが、地域資源を生かした観光や、持続可能な観光開発には依然として課題を抱えています。

当研修では、福島県双葉町にある東日本大震災・原子力災害伝承館を訪問し、復興現場を見学するなど震災からの復興を含めた福島の観光振興について学びます。また会津地方を中心に、歴史的観光資源として知られる鶴ヶ城や大内宿を訪問するほか、スノーリゾートとして知られる磐梯町において地域資源を生かした観光地域づくりの取り組みを視察します。さらに、会津若松市ではスマートシティの取り組みや観光産業における官民学の連携について学びます。これら福島県における観光振興の実践事例を通じて、参加者が自国の課題解決につながる新たな視点や手法を習得し、持続可能な観光開発の推進に生かすことを目指します。

取材をご希望の方は、下記お問い合わせ先の入力フォームを用い①氏名、②Email アドレス、③電話番号、に加え、④「お問い合わせ内容」に、「社名・部署名」、「取材スタッフの構成」、「取材希望日時・プログラム」を明記し、余裕をもってお申込みください。

【取材申込みフォーム 及び 本件に関するお問い合わせ先】



<https://forms.office.com/r/HsCRWCg7pw>

JICA 東北 総務課 担当：大和

※直前の取材申し込みの場合、お断りする場合がございます。
予めご了承ください。

■独立行政法人国際協力機構(JICA)について

JICA は「信頼で世界をつなぐ」をビジョンに掲げ、開発途上国が直面する課題を解決するため、技術協力、有償資金協力、無償資金協力など日本の政府開発援助(ODA)を一元的に担う二国間援助の実施機関で 150 以上の国と地域で事業を展開しています。国際社会の課題は日本とも密接に関係しています。国内外のパートナーと協力してそれらの解決に取り組み、世界の平和と繁栄、日本社会の更なる発展に貢献します。

詳しくは <https://www.jica.go.jp/index.html> をご覧ください。

<研修概要>

研修コース名: 青年研修「観光振興」

来日期间: 2026年10月19日～2026年11月6日(19日間)

研修参加国: ベトナム 合計 13名

【研修スケジュール】

※活動期間中は研修監理員が同行し、通訳(日本語-ベトナム語)を行います。

日付	活動内容	宿泊地
10/19(月)	● 来日	東京
10/20(火)	● 午前 研修準備 ● 午後 ブリーフィング/プログラムオリエンテーション(JICA東京)	東京
10/21(水)	● 午前 講義 観光を取り巻く現状と東日本大震災からの観光復興について(観光庁) 午後 講義 日本の観光DXと観光地開発の最前線(地域創生ソリューション株式会社/JICA東京)	東京
10/22(木)	● 午前 視察・講義 持続可能な地域づくりに観光が果たす役割と人材育成(國學院大學観光まちづくり学部教授/谷中地区を視察) ● 午後 視察・講義 ジョイフル三の輪商店街 商店街の取り組みについて(ジョイフル三の輪商店街)	東京
10/23(金)	● 自主研修日	東京
10/24(土)	● 午前 移動(東京→福島県双葉郡双葉町) ● 午後 視察・講義 とみおかワインが目指す100年先の地域づくり(とみおかワイナリー) とみおかアーカイブ・ミュージアム 震災復興×新産業創出のまちづくり	福島
10/25(日)	● 午前 視察 東日本大震災・原子力災害伝承館 ● 午後 視察 伝承館 フィールドワーク	福島
10/26(月)	● 午前 講義 福島県の漁業の現状と水産物の安全・安心の取り組みについて(福島県水産海洋研究センター) ● 午後 視察 旅館のおもてなしバックヤード体験(磐梯山温泉ホテル)	福島
10/27(火)	● 午前 講義 持続的なエコツーリズムの取り組み(裏磐梯サイトステーション) ● 午後 講義と実習 エコツーリズムボランティアガイド(裏磐梯エコツーリズム協議会)、五色沼ガイド体験	福島
10/28(水)	● 午前 講義 会津若松市表敬訪問、地域の観光の取組(会津若松市) ● 午後 実習 鶴ヶ城観光案内、観光関係若手交流会・ベトナム文化紹介	福島
10/29(木)	● 午前 視察 湯野上温泉駅・塔のへつり	福島

	● 午後 講義 住民憲章「売らない・貸さない・壊さない」による景観保全と観光の両立(大内宿)	
10/30(金)	● 午前 講義 地域資源を未来につなぐスマート観光まちづくり(スマートシティAiCT) ● 午後 日本文化理解 伝統産業を観光に結びつける取り組み(関美工堂)	福島
10/31(土)	● 午前 日本文化理解 ホストファミリーと日本文化体験【お茶・着付・庭園散策】(国指定名勝 会津松平氏庭園 御薬園) ● 午後 ホームステイ	福島
11/1(日)	ホームステイ	福島
11/2(月)	● 午前 講義 トレンドの作り方(日本の酒と食の旅研究家) 講義 マーケティング・広報について(素材広場) ● 午後 実習 観光プラン作成・発表	福島
11/3(火)	休日(自主研修日)	福島
11/4(水)	● 午前 発表 アクションプラン発表会 ● 午後 評価会・閉講式・送別会	福島
11/5(木)	移動日(会津若松市→東京)	東京
11/6(金)	帰国	—

【2024 年度研修の様子】

[【青年研修】地元資源を活用した産業振興\(観光振興\)／観光振興における「連携」を強化し観光客増に挑むベトナム | 日本国内での取り組み - JICA](#)